

記入例(表面)

No. _____

協 定 書

西宮市長（以下、「甲」という。）と ●●●株式会社 代表取締役 ●● ●● （以下、「乙」という。）は、開発事業等におけるまちづくりに関する条例（以下、「条例」という。）第 16 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり協定を締結する。

記

第 1 条 乙が行う事業は、次のとおりとする。

(1) 事業場所	西宮市 ●●町●●
(2) 開発区域の面積	●, ●●●. ●● m ²
(3) 用 途	●●●●

第 2 条 乙は、甲との協議結果に基づき、当該事業を忠実に施行しなければならない。

ただし、工事の施工上やむを得ず計画変更をしなければならない場合には、あらかじめ甲の指示を受けなければならないものとする。

第 3 条 乙が、当該事業によって新たに設置する公共施設については次のとおりとする。

種 類	番号	概 要	管理者	帰 属	備 考
道路	1	W=●●m A=●●●. ●●m ²	西宮市長	西宮市	新設
道路	2	A=▲▲. ▲▲m ²	西宮市長	西宮市	拡幅
下水道		污水管等一式	西宮市上下水道事業管理者	西宮市	
公園		A=×××. ××m ²	西宮市長	西宮市	
消防水利		防火水槽●●t ●基	事業主	事業主	

記入例(裏面)

2. 乙は、事業の完了した後、条例第 22 条第 1 項に基づき工事の完了届を速やかに甲に提出し、公共施設等の引継ぎを行わなければならない。

第 4 条 この協定は、条例第 16 条第 3 項の規定により、締結の日から起算して 3 年を経過する日までに、確認申請その他関係法令に基づく許認可等の申請をしないときは効力を失う。

第 5 条 この協定書に定めのない事項については、甲、乙共に協議するものとする。

この協定の証として、本書 2 通を作成し、甲、乙記名押印の上、各 1 通を保管するものとする。

日付は記入しないこと。

令和 年 月 日

西宮市六湛寺町 10 番 3 号

甲
..... 西宮市長 石井 登志郎@.....

乙 ●●市●●町●●番●●号
●●●株式会社
..... 代表取締役 ●● ●●@.....

(注意事項)

- 部分を記入すること
- 提出部数 2 部
- 添付図面 位置図 } 協議に用いたもの
土地利用計画図

※協定書の作成方法は裏面参照

協定書の作成方法

新たに設置する公共施設の記入例

種類	番号	概要	管理者	帰属	備考
道路	1	W=〇〇m、A=〇〇㎡	西宮市長	西宮市	新設
道路	2	W=〇〇m、A=〇〇㎡	事業主	事業主	新設
道路	3	A=〇〇㎡	西宮市長	西宮市	拡幅
下水道	1	汚水管等一式	西宮市上下水道 事業管理者	西宮市	
下水道	2	雨水管等一式	西宮市上下水道 事業管理者	西宮市	
下水道	3	下水道用地 A=〇〇㎡	西宮市上下水道 事業管理者	西宮市	
水路	1	W=〇〇m、A=〇〇㎡	西宮市長	西宮市	新設
水路	2	A=〇〇㎡	西宮市長	西宮市	拡幅
水路	3	水路管理用通路 A=〇〇㎡	西宮市長	西宮市	
公園		A=〇〇㎡	西宮市長	西宮市	
消防水利	1	防火水槽 〇〇t、〇〇基	事業主	事業主	
消防水利	2	消火栓 〇〇基	事業主	事業主	
調整池	1	A=〇〇㎡	西宮市長	西宮市	
調整池	2	A=〇〇㎡	事業主	事業主	

※ 上記記入例は一般的なものですので、市担当者のチェックを受けてください。

※ 同一種類の公共施設がある場合は、番号欄に通し番号を記入し区別してください。

※ 下水道施設の数量等は別途集計し、排水関係の添付資料として提出してください。

